



PicoManager 操作ガイド ノード一覧

ノード一覧について.....	4
第1章 使用前の準備	
1.1 オプション機能の購入.....	6
1.2 ノードのアクティベーション.....	7
第2章 各機能の操作方法	
2.1 ノード情報.....	9
2.2 ノード設定.....	10
2.2.1 ネットワーク.....	11
2.2.2 セキュリティ.....	12
2.2.3 VLAN.....	13
2.2.4 2.4GHz / 5GHz AP.....	14
2.2.5 共通AP設定.....	16
2.2.6 バックホール.....	18

2.2.7 システム.....	22
2.2.8 PicoManager.....	23
2.2.9 Samba.....	26
2.2.10 FreeRadius.....	27
2.2.11 設定ファイルのダウンロード、アップロード、及び設定履歴の確認.....	28
2.2.12 設定の保存.....	29
2.3 その他.....	30

1. ノード一覧の概要

ノード一覧では、PicoManager®において、ノードに関する各画面への遷移と、遠隔操作を行うことが可能な機能が提供されます。

2. ノード一覧でできること

- ノード情報の編集
- 登録されたノードの一覧表示
- ノードの動作に関する設定
- 監視結果の確認
- ノードの削除
- ノードの再起動
- ファームウェアの更新
- ノードの一括操作
- ノード設定のダウンロード(PCWL-0500/0510)

3. 注意点

- **オプション機能の購入**
 - PCWL-0500/0510シリーズにおいて、ノード設定及び FW 更新機能は有料オプションとして提供されております。これらの機能をご利用いただく際には、事前にオプションのご購入が必要となります。
 - 詳細については、「1.1 オプション機能の購入」をご参照ください。
- **ノードのアクティベーション**
 - PicoManager®のノード一覧機能をご利用する場合、事前にノード側で WEB-UI上でのアクティベーションが必要です。
 - ノードのアクティベーションを行わないと、PicoManager®に表示されないため、ご注意ください。

第1章 使用前の準備

ノード一覧のノード設定およびFW更新機能をご利用いただく際には、以下の内容をご参照ください。

PCWL-0400シリーズ

- PCWL-0400/0410シリーズでは、ノード設定およびFW更新機能がスタンダードプランに含まれていますので、別途購入せずにご利用いただけます。

PCWL-0500/0510シリーズ

- PCWL-0500/0510シリーズでは、ノード設定およびFW更新機能をご利用いただくには、オプション機能として別途ご購入が必要です。

※有料機能の詳細につきましては、弊社が提供する資料をご参照ください。

1.2 ノードのアクティベーション

ノード側でWEB-UI上でのアクティベーションをする際には、

「自動アクティベーション」と「手動アクティベーション操作」の2つの方法がございます。

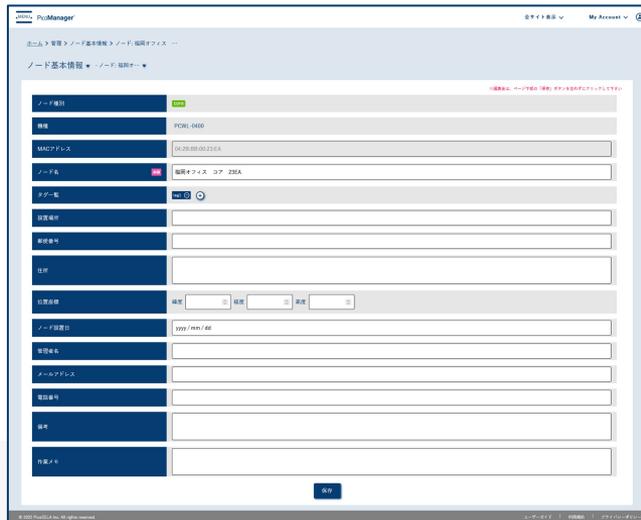
詳細につきましては、弊社のPCWL製品ユーザーズマニュアルをご参照いただけますようお願いいたします。

第2章 各機能の操作方法

2.1 ノード情報

・メニューから「ノード一覧」を選択し、メニュー欄の鉛筆マークをクリックすることで、「ノード基本情報」画面を表示します。

このメニューにて、ノード名の編集やタグ、設置場所の設定など、ノードの基本情報を編集することが可能です。



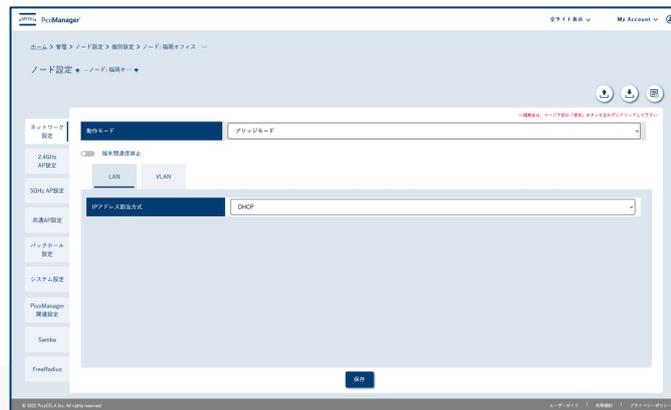
ノード基本情報画面で設定できる項目

- ノード名 (必須)
- タグの追加または削除
- 設置場所
- 設置場所の郵便番号
- 設置場所の住所
- 位置座標
- ノード設置日
- 管理者名
- 管理者メールアドレス
- 管理者電話番号
- 備考
- 作業メモ

2.2 ノード設定

・メニューから「ノード一覧」を選択し、メニュー欄の歯車マークをクリックすることで、「ノード設定」画面を表示します。

ノード設定画面では、ノードの動作モード設定やアクセスポイント側およびバックホール側の設定、共通 AP設定、システム設定、内蔵 FreeRadiusの設定、ならびにセキュリティに関する設定などを行うことが可能です。



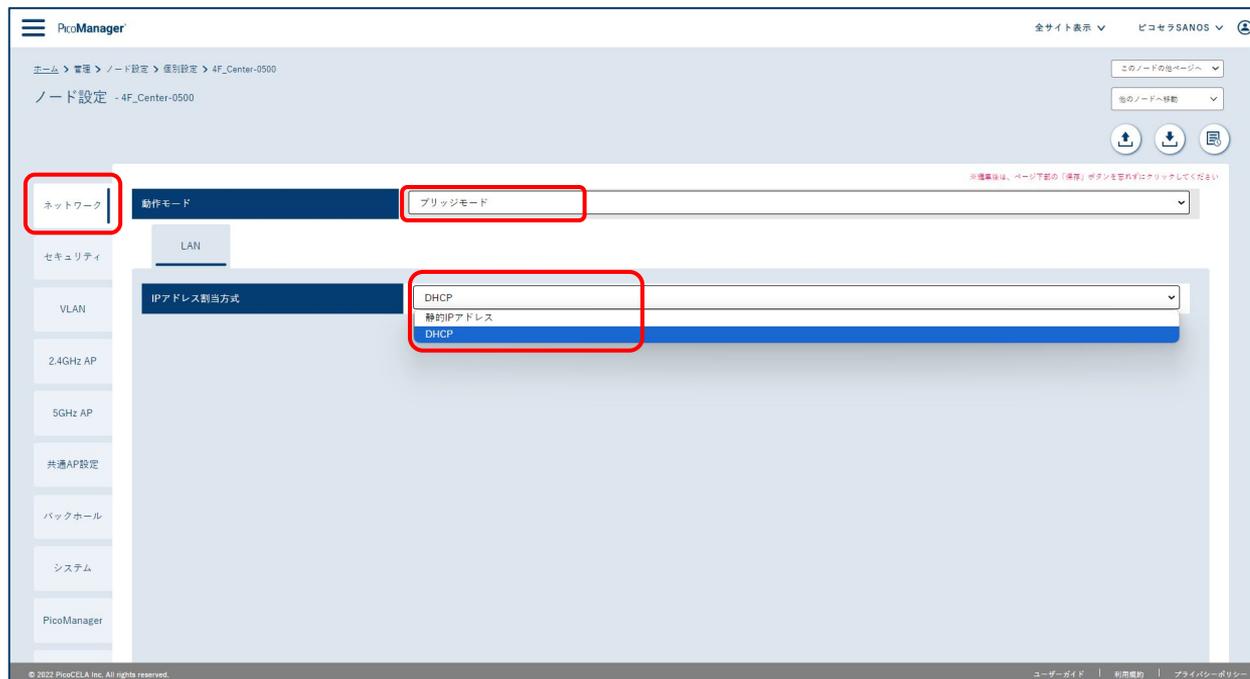
※注意

- ・本機能をご利用いただくためには、PicomanagerとPCWL間の疎通が確立されていることが前提条件となります。
- ・PCWL-0500/0510においては、本機能は有料オプションとなります。

2.2.1 ネットワーク

「ネットワーク」タブでは、以下の設定が行えます。

- ノードの動作モード(ルータモード / ブリッジモード)の設定
- IP アドレス割り当て方式(静的 IP アドレス / DHCP)の設定



※注意

- ・バックホール側の動作モードを「ブランチ」に設定した場合、ネットワークの動作モードとして選べるのは「ブリッジモード」のみになります。
- ・バックホール側の設定の詳細に関しましては、「2.2.6 バックホール」をご参照ください。

2.2.2 セキュリティ(PCWL-0500/0510のみの機能)

PCWL-0500シリーズをご利用する場合のみ、PicoManager®上のセキュリティ設定ができます。

この機能では、PicoManager®に新たに搭載された**ファイアウォール機能**、**ポートフォワーディング機能**を使用することができます。

※詳細な設定手順については、**PCWL製品ユーザーズマニュアル**をご参照ください。

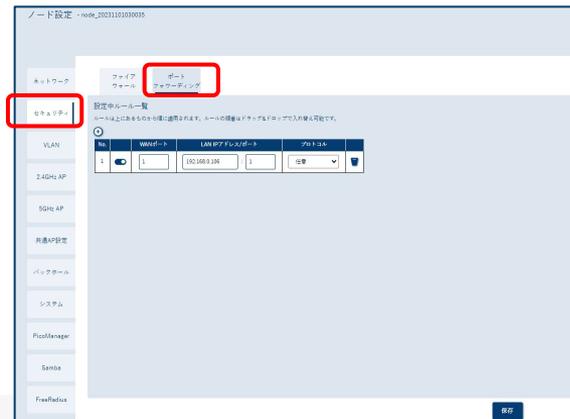
- **ファイアウォール**

親機(コア)をルータモードで使用する場合、ファイアウォール機能の設定を行うことができます。



- **ポートフォワーディング**

ファイアウォール機能と同様、親機(コア)をルータモードで使用する場合、ポートフォワーディング機能の設定を行うことができます。



2.2.3 VLAN (PCWL-0500/0510のみの機能)

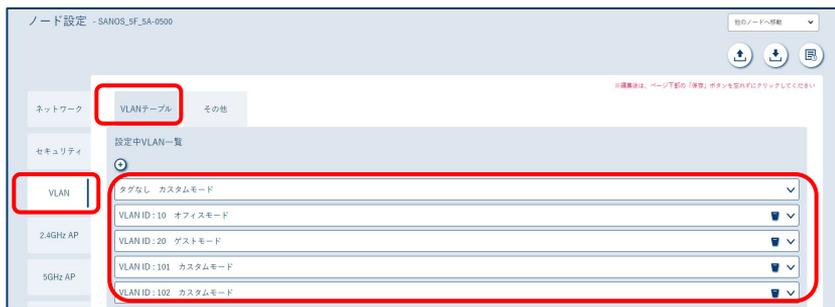
PCWL-0500シリーズをお使いの場合、PicoManager®でのVLAN設定が可能となります。

この機能により、PicoManager®に新たに追加されたVLANテーブル設定のほか、VLANモードやVLAN IDの設定も行えます。

これは、従来WEB-UIでのみ設定可能であったVLAN設定メニューをPicoManagerに取り込んだ新機能です。

※詳細な設定手順については、PCWL製品ユーザーズマニュアルをご参照ください。

・VLANテーブル



「VLANテーブル」画面では、現在設定されている VLANを確認したり、新たな VLANを追加することが可能です。

VLANの動作モードとしては、カスタムモード、オフィスモード、ゲストモードの設定が選択できます。

また、VLANのIPv4アドレスの有効化設定も行うことができます。

・その他



「その他」の設定画面では、Eth-down側でのVLANモードの設定、Management VLAN IDの設定、並びにPicoManager接続用VLAN IDの設定を行うことが可能です。

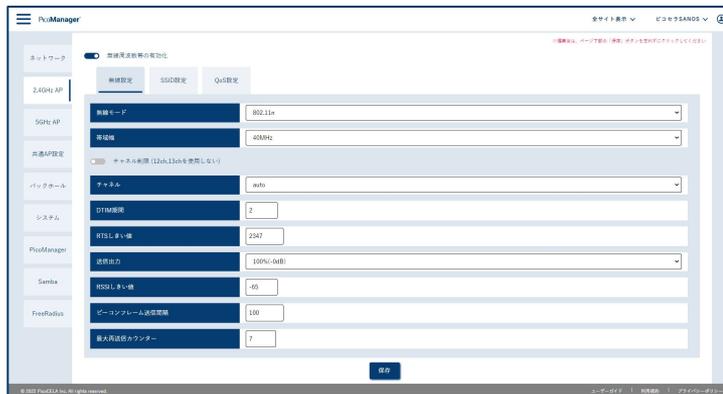
2.2.4 2.4GHz / 5GHz AP

こちらのメニューでは、アクセスポイント回線側の設定を行うことができます。

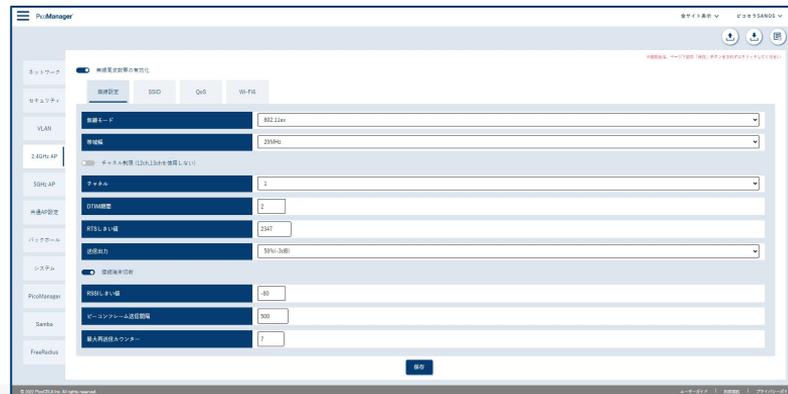
- AP回線における無線周波数帯の設定が可能です。PCWL製品では、5GHz帯および2.4GHz帯のWi-Fi接続設定を行うことができます。5GHz帯と2.4GHz帯の両方を使用される場合には、サイドメニューから「5GHz AP設定」と「2.4GHz AP設定」をそれぞれ設定する必要があります。
- SSID設定では、アクセスポイント側の回線のSSIDを設定することができます。この機能では、5GHz帯と2.4GHz帯のWi-Fi接続の設定が可能です。
- QoS設定では、データの通信優先順位や量を調整することができます。
- Wi-Fi6設定では、BSS Colorに関する設定やRTS閾値などの設定を行うことができます。(PCWL-0500/0510)

※詳細な設定手順については、PCWL製品ユーザーズマニュアルをご参照ください。

・2.4GHz AP設定画面



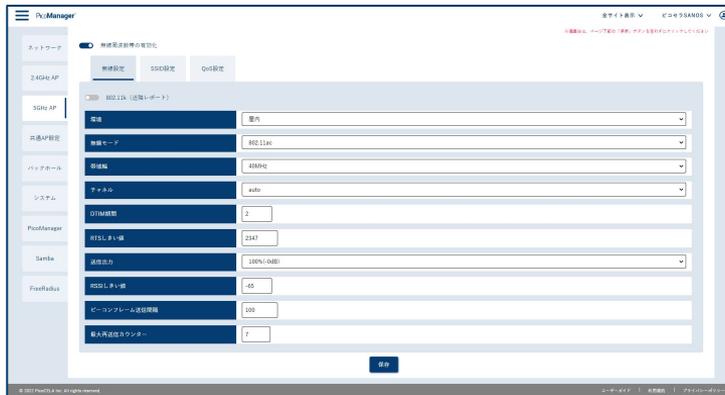
PCWL-0400シリーズ



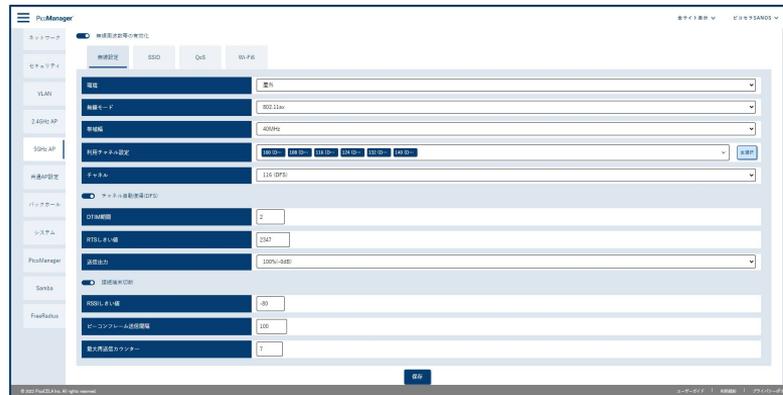
PCWL-0500/0510

2.2.4 2.4GHz / 5GHz AP

・5GHz AP設定画面



PCWL-0400シリーズ



PCWL-0500/0510

2.2 ノード設定

2.2.5 共通AP設定

「共通AP設定」メニューでは、5GHz帯と2.4GHz帯の両方に共通して適用される設定項目があります。

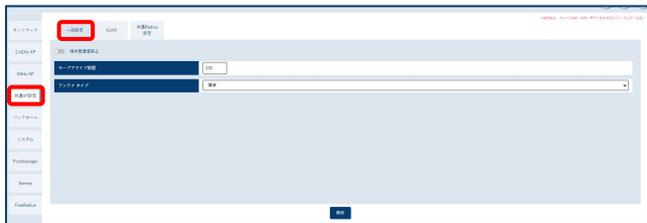
ただし、周波数帯ごとやSSIDごとに個別の設定は行えません。

PCWL-0400シリーズにおいては、一般設定に加えて、VLANや共通Radiusの設定も可能です。

PCWL-0500シリーズでは、一般設定と共通Radius設定が行えます。

※詳細な設定手順については、PCWL製品ユーザーズマニュアルをご参照ください。

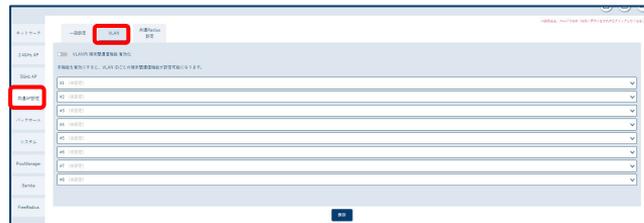
・PCWL-0400シリーズ設定画面



一般設定

設定できる項目：

- ・端末間通信禁止
 - ・2.4GHz/5GHz間、及びマルチSSID間の端末間通信の可否を設定することができます。
- ・キープアライブ期間(秒単位)
 - ・キープアライブの送信周期を指定できます。
- ・アンテナタイプ
 - ・アクセスポイント側に接続するアンテナを指定できます。

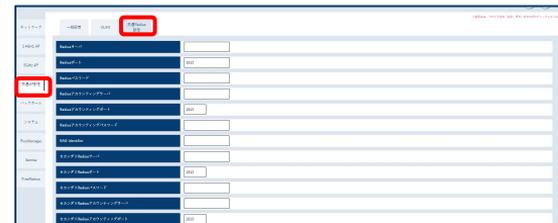


VLAN

VLAN インターフェースにVLAN内のIPアドレスを指定することができます。

また、PCWLを超えてのVLAN毎に端末間通信の許可・禁止を設定することができます。この設定により以下が可能となります。

- ・VLAN内のRadiusサーバと通信することができます。
- ・VLAN ID毎に端末間通信の許可・禁止を行うことができます。
- ・端末間通信を禁止にした場合、VLAN内の端末からPCWL外のルータ等の機器の通信を許可することができます。



共通Radius設定

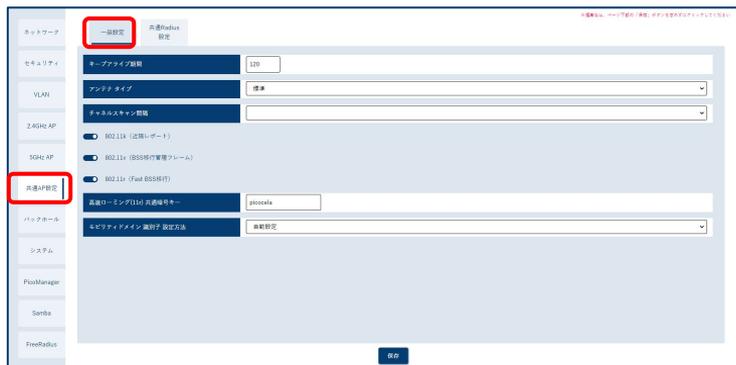
共通Radiusサーバーの設定を行うことができます。

この設定メニューを通じて、以下の操作が可能です。

- ・利用するRadiusサーバーのIPアドレスを設定できます。
- ・利用するRadiusサーバーのポート番号を設定できます。
- ・利用するRadiusサーバーのパスワードを設定できます。

2.2.5 共通AP設定

・PCWL-0500/0510設定画面



一般設定

設定できる項目：

- ・キープアライブ期間(秒単位)
 - ・キープアライブの送信周期を指定できます。
- ・アンテナタイプ
 - ・アクセスポイント側に接続するアンテナを指定できます。
- ・802.11k(近隣レポート)、802.11v(BSS移行管理フレーム)、802.11r(Fast BSS移行)
 - ・IEEE802.11k/v/r による高速ローミング機能の使用有無を指定できます。
 - ・802.11r(Fast BSS移行)を有効化した場合、「高速ローミング(1r) 共通暗号キー」及び「モビリティ識別子 設定方法」の設定が必要です。



共通Radius設定

共通Radiusサーバーの設定を行うことができます。

この設定メニューを通じて、以下の操作が可能です。

- ・利用するRadiusサーバーのIPアドレスを設定できます。
- ・利用するRadiusサーバーのポート番号を設定できます。
- ・利用するRadiusサーバーのパスワードを設定できます。

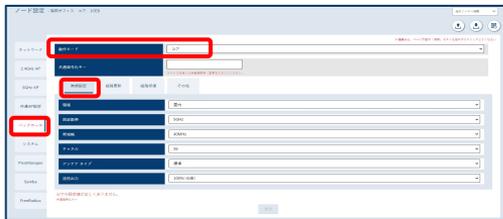
2.2.6 バックホール

バックホール設定メニューでは、PCWLの動作モード、共通暗号化キー、無線設定、経路更新の間隔、ならびに経路修復を有効にするなど、様々な設定を行うことができます。

※詳細な設定手順については、PCWL製品ユーザーズマニュアルをご参照ください。

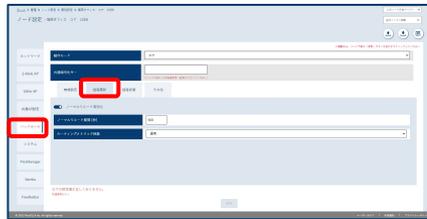
・PCWL-0400シリーズ設定画面

・コアモード



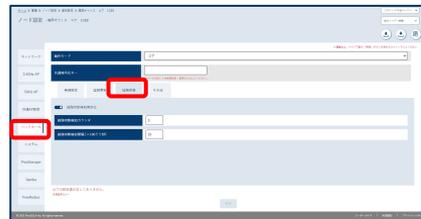
「動作モード」が「コア」に設定されている場合、「無線設定」メニューでは次の項目を設定することが可能です。

- ・使用環境(屋外・屋内)
- ・周波数帯
- ・帯域幅
- ・チャンネル
- ・アンテナのタイプ(バックホール側)
- ・送信出力

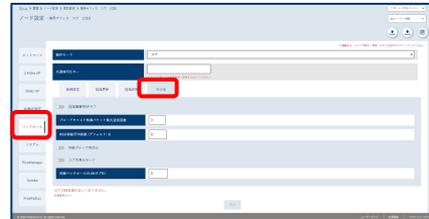


「経路更新」メニューでは、ノードのリルート動作に関する設定を以下のように行うことができます。

- ・ノーマルリルートの有効/無効
- ・ノーマルリルートの期間(秒単位)
- ・ルーティングメトリックの係数設定



「経路修復」メニューでは、障害発生時の経路切断などを検知するための設定が可能です。具体的には、経路切断を検知するカウンタの設定や、経路切断を検知する間隔 [100ミリ秒単位]を設定することができます。



「その他」メニューでは、下記のような設定が行えます。

- ・経路障害時 APオフ機能の有効/無効
- ・ブロードキャスト制御パケット最大送信回数
の設定
- ・RSSI移動平均係数 (デフォルトは3)
- ・移動グループ機能の有効化
- ・コア冗長化モードの有効/無効
- ・有線バックホール VLANタグID指定

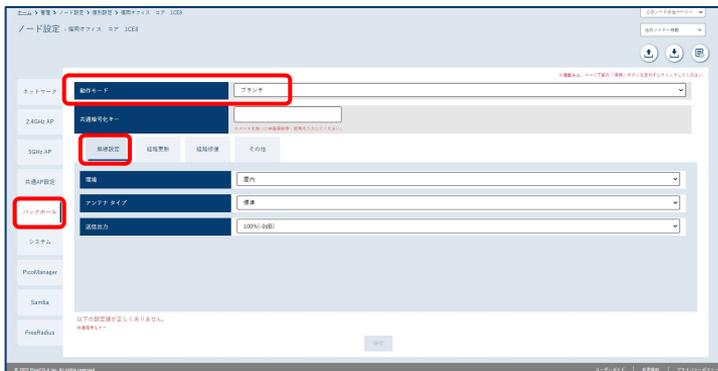
2.2 ノード設定

2.2.6 バックホール

・PCWL-0400シリーズ設定画面

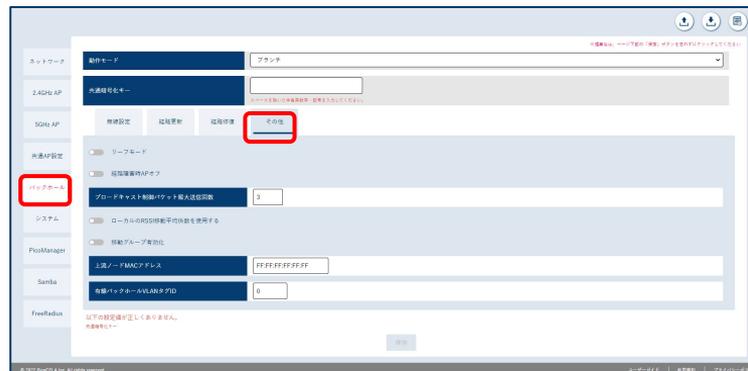
・ブランチモード

※ブランチモードに設定されている場合は、「経路更新」機能および「経路修復」機能の設定は行えませんので、本ページではこれらの機能についての説明を省略いたします。



「動作モード」が「ブランチ」に設定されている場合、
コアモードとは異なり、次の項目のみを設定することが可能です。

- ・使用環境(屋外または屋内)
- ・アンテナのタイプ(バックホール側)
- ・送信出力



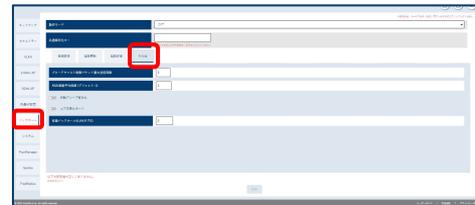
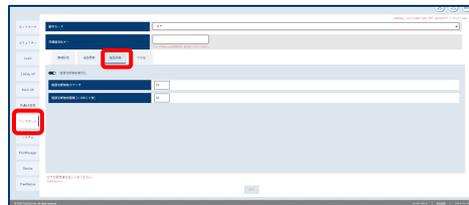
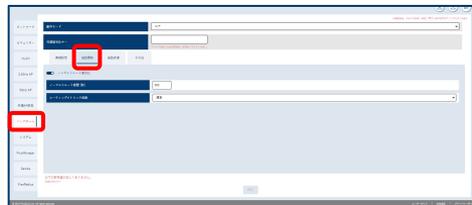
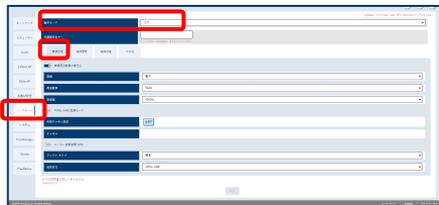
ブランチモードの「その他」メニューでは、以下の設定が可能です。

- ・リーフモードの有効/無効
- ・経路障害時 AP オフ機能の有効/無効
- ・ブロードキャスト制御パケット最大送信回数
- ・ローカルの RSSI 移動平均係数の使用/非使用
- ・移動グループ機能の有効化
- ・上流ノード MAC アドレスの設定
- ・有線バックホール VLAN タグ ID の指定

2.2.6 バックホール

・PCWL-0500/0510設定画面

・コアモード



「動作モード」が「コア」に設定されている場合、「無線設定」メニューでは次の項目を設定することが可能です。

- ・無線周波数帯の有効化／無効化
- ・使用環境(屋外・屋内)
- ・周波数帯
- ・帯域幅
- ・PCWL-0400 互換モードの有効／無効
- ・利用チャンネル設定
- ・チャンネル自動復帰 (DFS)機能の有効／無効
- ・アンテナのタイプ(バックホール側)
- ・送信出力

「経路更新」メニューでは、ノードのリルート動作に関する設定を以下のように行うことができます。

- ・ノーマルリルートの有効／無効
- ・ノーマルリルートの期間(秒単位)
- ・ルーティングメトリックの係数設定

※PCWL-0400シリーズと同様

「経路修復」メニューでは、障害発生時の経路切断などを検知するための設定が可能です。具体的には、経路切断を検知するカウンタの設定や、経路切断を検知する間隔 [100ミリ秒単位で]を設定することができます。

※PCWL-0400シリーズと同様

「その他」メニューでは、下記のような設定が行えます。

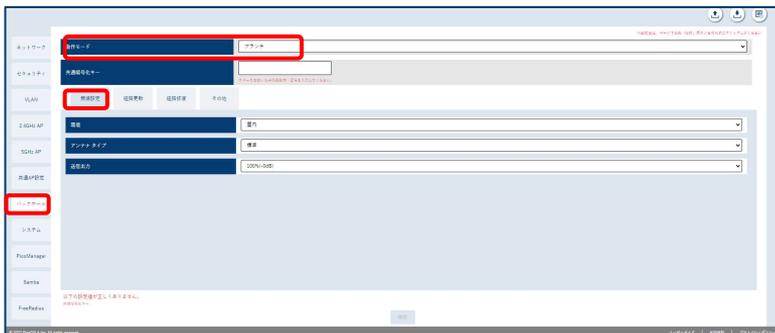
- ・ブロードキャスト制御パケット最大送信回数
の設定
- ・RSSI移動平均係数 (デフォルトは3)
- ・移動グループ機能の有効化
- ・コア冗長化モードの有効／無効
- ・有線バックホール VLANタグID指定

2.2.6 バックホール

・PCWL-0500/0510設定画面

・ブランチモード

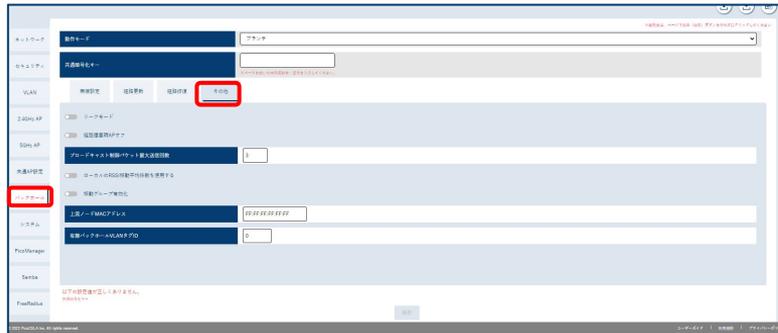
※ブランチモードに設定されている場合は、「経路更新」機能および「経路修復」機能の設定は行えませんので、本ページではこれらの機能についての説明を省略いたします。



「動作モード」が「ブランチ」に設定されている場合、
コアモードとは異なり、次の項目のみを設定することが可能です。

- ・使用環境(屋外または屋内)
- ・アンテナのタイプ(バックホール側)
- ・送信出力

※PCWL-0400シリーズと同様



ブランチモードの「その他」メニューでは、以下の設定が可能です。

- ・リーフモードの有効/無効
- ・経路障害時 AP オフ機能の有効/無効
- ・ブロードキャスト制御パケット最大送信回数の設定
- ・ローカルの RSSI 移動平均係数の使用/非使用
- ・移動グループ機能の有効化
- ・上流ノード MAC アドレスの設定
- ・有線バックホール VLAN タグ ID の指定

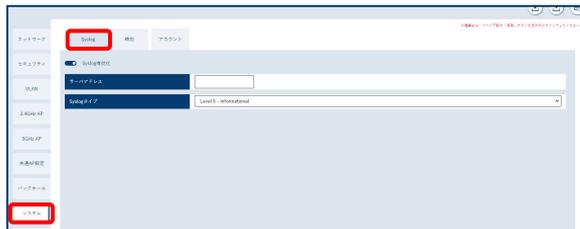
※PCWL-0400シリーズと同様

2.2.7 システム

システム設定メニューでは、以下の項目を設定することが可能です。

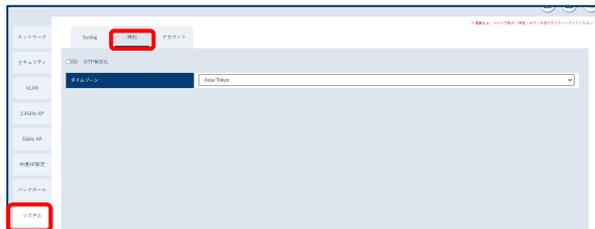
- ・Syslogの出力設定
- ・システムのNTP設定
- ・PicoManagerアカウントに関するホスト名、ログイン名、パスワードの設定

※詳細な設定手順については、PCWL製品ユーザーズマニュアルをご参照ください。

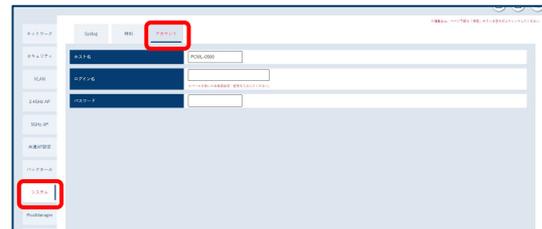


「Syslog」タブでは、次の設定を行うことができます。

- ・Syslog出力の有効／無効
- ・Syslogを送信するサーバーのアドレスの指定
- ・Syslogの出力レベルの指定



「時刻」タブでは、時刻に関連する各種設定を行うことができます。

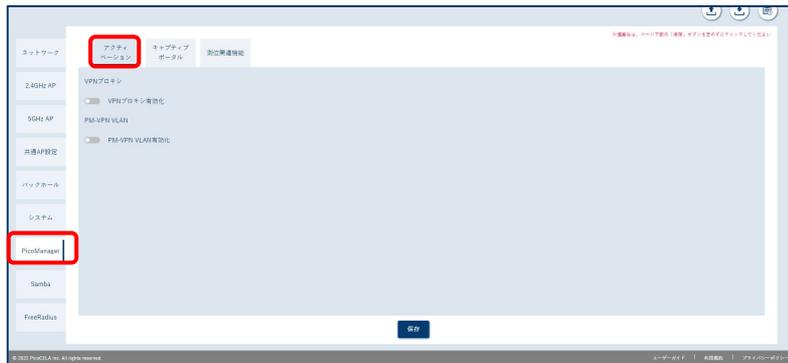


「アカウント」タブでは、PCWLのログインするためのアカウントを設定、変更することができます。

2.2.8 PicoManager

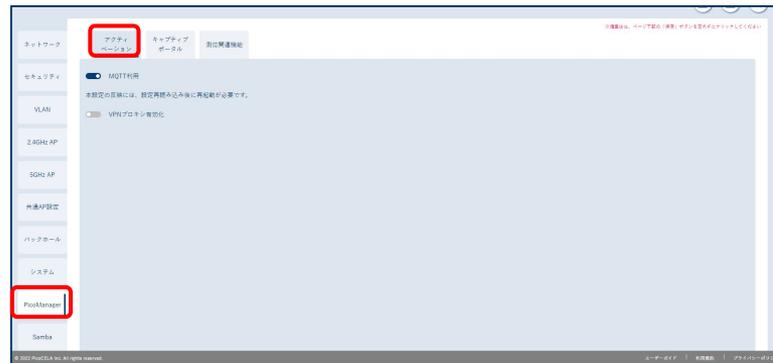
PicoManager設定メニューでは、PicoManagerシステムに関連する以下の項目を設定することが可能です。

- ・アクティベーション設定
- ・キャプティブポータル設定 (ルータモードのみ)
- ・測位関連機能設定
- ・アクティベーション



PCWL-0400シリーズの設定画面

アクティベーション設定において、VPNプロキシの有効化／無効化、及びPM-VPN VLANの有効化／無効化を設定することが可能です。



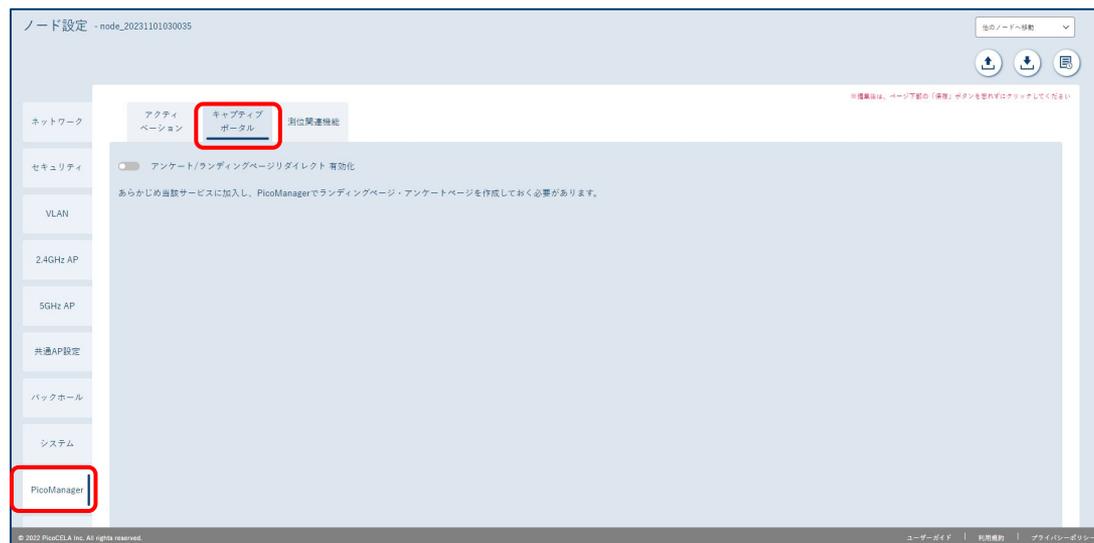
PCWL-0500シリーズの設定画面

PCWL-0500シリーズのアクティベーション設定においては、MQTTの利用または非利用、ならびにVPNプロキシの有効化または無効化の設定を行うことができます。

2.2.8 PicoManager

・キャプティブポータル

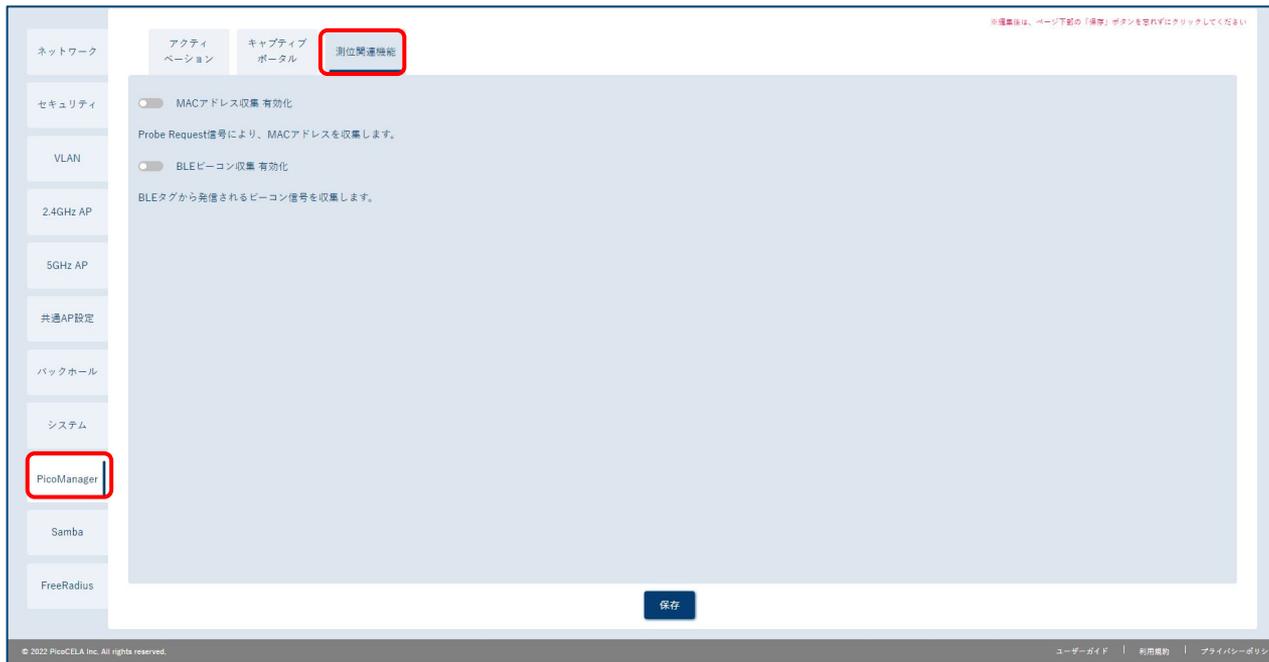
キャプティブポータル設定タブでは、アンケート/ランディングページリダイレクト機能を有効化、または無効化する設定を行うことができます。



2.2.8 PicoManager

・測位関連機能

測位関連機能設定タブでは、MACアドレスの収集機能とBLEビーコン収集機能をそれぞれ有効化または無効化する設定を行うことが可能です。



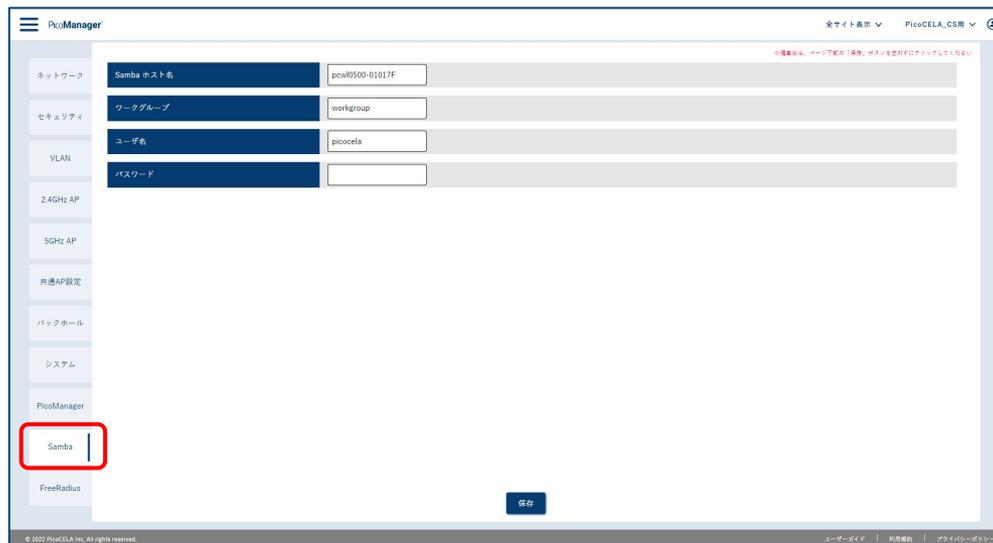
The screenshot displays the PicoManager configuration interface. On the left, a vertical sidebar lists various settings categories: ネットワーク, セキュリティ, VLAN, 2.4GHz AP, 5GHz AP, 共通AP設定, バックホール, システム, PicoManager, Samba, and FreeRadius. The 'PicoManager' item is highlighted with a red box. The main content area is titled '測位関連機能' (Location-related functions), which is also highlighted with a red box. This section contains two toggle switches: 'MACアドレス収集 有効化' (MAC address collection enabled) and 'BLEビーコン収集 有効化' (BLE beacon collection enabled). Below these toggles, there are two explanatory paragraphs: 'Probe Request信号により、MACアドレスを収集します。' (Collect MAC addresses using Probe Request signals) and 'BLEタグから発信されるビーコン信号を収集します。' (Collect beacon signals transmitted from BLE tags). A '保存' (Save) button is located at the bottom center of the main content area. At the top right of the main content area, a small red text note reads: '※保存後は、ページ下部の「保存」ボタンをクリックしてください' (After saving, please click the 'Save' button at the bottom of the page). The footer of the page contains the copyright notice '© 2022 PicoCELA, Inc. All rights reserved.' and navigation links for 'ユーザーガイド', '利用規約', and 'プライバシーポリシー'.

2.2.9 Samba

Samba設定メニューでは、PicoManagerシステムに組み込まれたSambaに関する各種設定を行うことができます。

設定可能な項目は以下の通りです。

- ・Sambaのホスト名
- ・ワークグループ名
- ・ユーザー名
- ・パスワード



The screenshot shows the PicoManager web interface for Samba configuration. The page title is "PicoManager" and the user is logged in as "PicoCELA_CS用". The left sidebar contains a menu with "Samba" highlighted in a red box. The main content area shows the following configuration fields:

Category	Field Name	Value
ネットワーク	Samba ホスト名	pcv0500-01017F
セキュリティ	ワークグループ	workgroup
VLAN	ユーザー名	picocele
2.4GHz AP	パスワード	

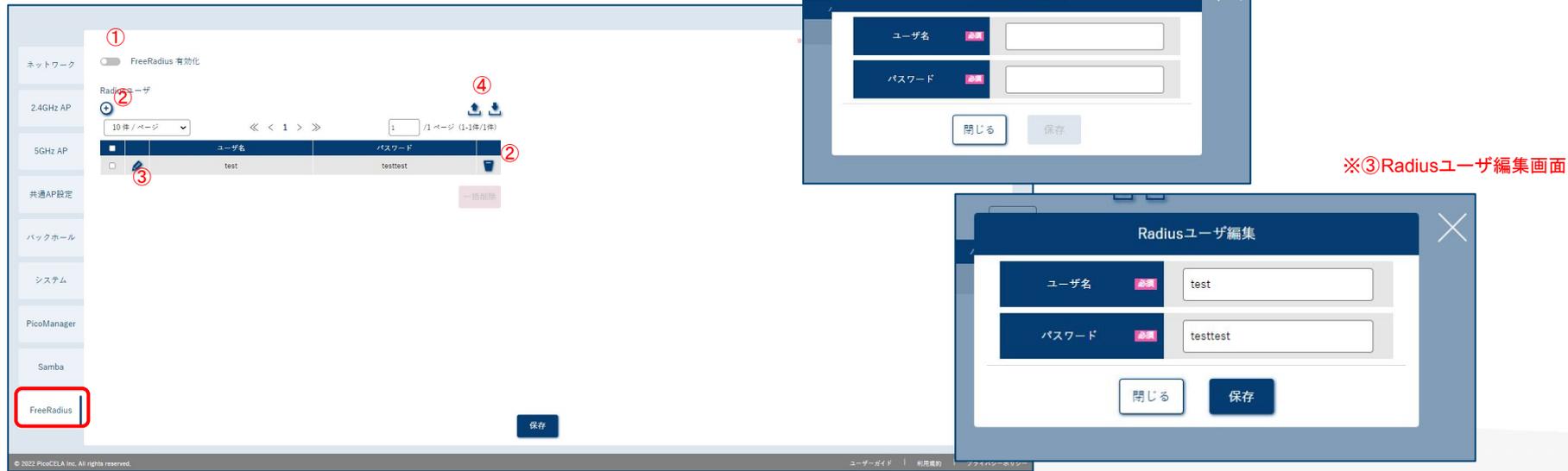
At the bottom of the page, there is a "保存" (Save) button. The footer contains copyright information: "© 2022 PicoCELA Inc. All rights reserved." and links for "ユーザーガイド", "利用規約", and "プライバシーポリシー".

2.2.10 FreeRadius(コアノードでのみ利用可能)

FreeRadius設定メニューでは、PCWLIに内蔵されたFreeRadiusサーバーでのRadiusユーザに関する設定を行うことができます。

設定可能な項目は以下の通りです。

- ①FreeRadius 有効化／無効化
- ②Radiusユーザ作成／削除
- ③Radiusユーザ編集
- ④Radiusユーザファイルのアップロード／ダウンロード

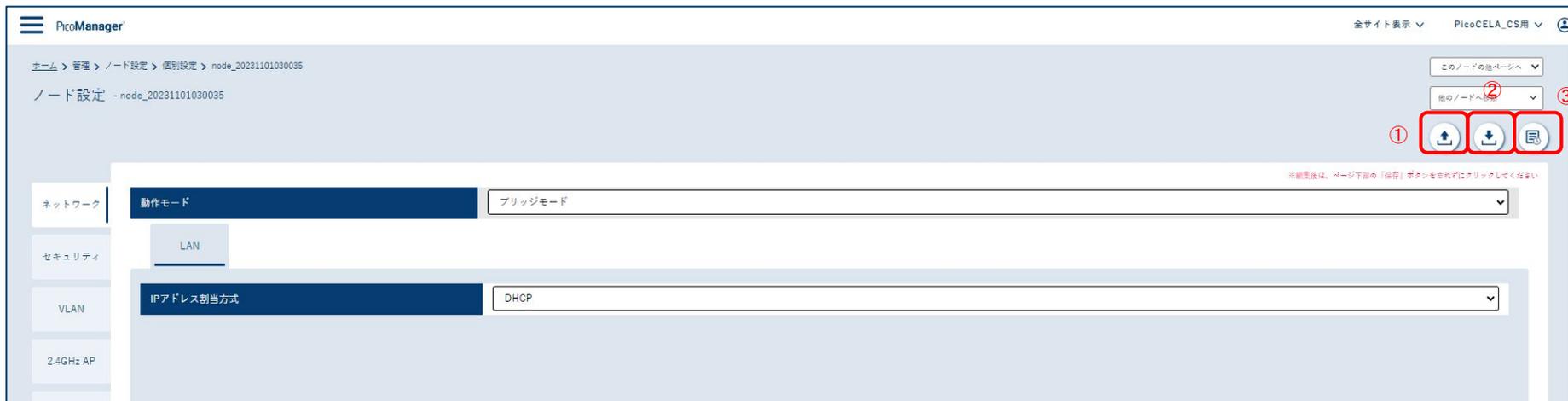


The screenshot shows the FreeRadius configuration page in the PicoManager interface. The left sidebar contains a menu with 'FreeRadius' highlighted. The main content area shows the 'FreeRadius 有効化' toggle and a table of Radius users. A table with one user 'test' is visible, with callouts ① through ④ pointing to the toggle, the table, and the '一括削除' button. Two modal windows are shown: 'Radiusユーザ作成' (labeled ※② Radiusユーザ作成画面) and 'Radiusユーザ編集' (labeled ※③ Radiusユーザ編集画面). The '作成' modal has empty fields for 'ユーザ名' and 'パスワード', while the '編集' modal has 'test' and 'testtest' respectively. Both modals have '閉じる' and '保存' buttons.

2.2.11 設定ファイルのダウンロード、アップロード、及び設定履歴の確認

ノード設定画面にアクセスいただいた際には、右上部に設定ファイルのダウンロード、アップロード、ならびに設定履歴をご確認いただけるボタンがございます。

- ① 設定ファイルのアップロード
- ② 設定ファイルのダウンロード
- ③ 設定履歴の確認、及びダウンロード



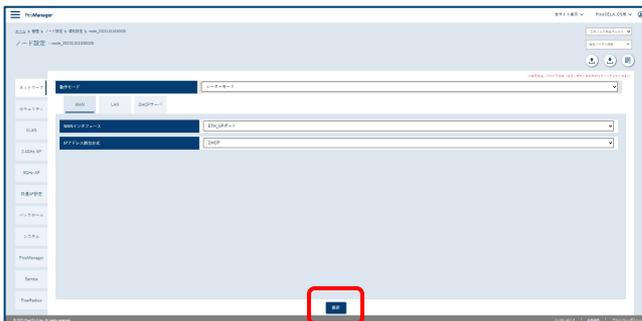
2.2 ノード設定

2.2.12 設定の保存

ノード設定画面で「保存」ボタンを押すと、「設定の適用確認」ウィンドウが表示されます。

このウィンドウには「閉じる」、「書き込みのみ」、及び「設定反映」という3つのボタンがあります。

このページでは、「書き込みのみ」及び「設定反映」について説明します。



・書き込みのみ

設定内容は保存されますが、このボタンのみでは設定内容が適用されません。そのため、書き込みの後に設定の読み込みが必要となります。

・設定反映

「設定反映」ボタンをクリックすると、設定された内容が適用されます。この設定反映には数秒から2分程度かかる場合があります、その間に通信が一時的に遮断されることがありますので、ご注意ください。

・操作完了の確認

「書き込みのみ」または「設定反映」を実行した後PicoManager画面の上部に「正常に完了しました」というメッセージが表示されることで、設定内容の保存や適用が無事に完了したことが確認できます。

・注意点

「書き込みのみ」を選択した場合、後ほど必ず「設定反映」を行ってください。

設定反映をせずに再起動や電源のON/OFFを実行しますと、保存された設定が失われる恐れがあります。

・PCWL-0400シリーズでは、「書き込みのみ」操作後、電源のON/OFFすることで設定された内容が反映されます。

しかし、PCWL-0500/0510シリーズでは、「書き込みのみ」の操作だけでは設定は保存されませんので、「設定反映」ボタンを必ず押して設定を適用してください。

ノード一覧画面においては、前頁に説明したノード情報の編集や設定に加えまして、ノードのステータス表示やファームウェアのバージョン確認、さらにはノードの削除などの操作も可能です。



The screenshot shows the '一括操作' (Batch Operation) menu and a table of nodes. The table has columns for menu, status, mode, node name, MAC address, map name, tag list, F/W version, and delete. Red boxes and numbers highlight specific elements: 1. '一括操作' button; 2. Search icon; 3. Backup icon; 4. Status icons (green smiley and green Wi-Fi); 5. 'Branch' button; 6. 'マップ名' column; 7. 'タグ一覧' column; 8. 'F/Wバージョン' column; 9. '削除' button.

メニュー	ステータス	モード	ノード名	MACアドレス	マップ名	タグ一覧	F/Wバージョン	削除
		Branch	node_20231101030035	04:2B:BB:01:01:7F			1.2.9	

①一括操作

複数のノードに対する一括操作を行いたい場合は、まず操作したいノードを選択していただき、その後「一括操作」ボタンをクリックしてください。
これにより、ノードの基本情報の編集、ファームウェアの更新、設定テンプレートの作成、ノード設定の再読み込み、並びにFreeRadius設定の一括操作が可能となります。

②検索

虫眼鏡マークをクリックすることで、お探しのノードのノード名やMACアドレスなどの必要な情報を設定し、検索を行うことができます。
この操作により、特定のノードのみを画面上に表示させることが可能となります。

③バックアップ機能:ノード設定のダウンロード(PCWL-0500/0510)

ノード設定のダウンロード機能をご利用いただくことで、対象ノードのコンフィグファイルを取得することが可能です。

④ステータス

ノード一覧画面におけるステータス欄では、死活監視およびバックホール監視の結果を手軽にご確認いただけます。
また、死活監視やバックホール監視のマークをクリックすることで、直接監視画面へと移動することも可能です。



ホーム > 管理 > ノード一覧
ノード一覧

10件 / ページ

1 / ページ (1-1件/1件)

メニュー	ステータス	モード	ノード名	MACアドレス	マップ名	タグ一覧	F/Wバージョン	削除
□	☺	Branch	node_20231101030035	04:28:BB:01:01:7F			1.2.9	🗑️

⑤モード

該当ノードの動作モードをご確認いただけます。

⑥マップ名

ノードがマップに登録された際、こちらの欄で該当マップの名前をご確認いただけます。

⑦タグ一覧

ノードの基本情報編集画面にて、タグを追加された場合、この欄にて追加されたタグをご確認いただけます。

⑧F/Wバージョン

該当ノードのF/Wバージョンは、この欄にて表示されます。

⑨削除

削除ボタンをクリックすることにより、該当ノードを削除することが可能です。